

いわてオリジナル品種ブランド化戦略実践本部の設立について

【要旨】

- 県オリジナル良食味米新品種「岩手107号」「岩手118号」の早期ブランド化を図るため、関係機関・団体等が一丸となって、生産・販売等の戦略を実践することを目的に、「いわてオリジナル品種ブランド化戦略実践本部」を設立します。

1 設立目的

「岩手107号」「岩手118号」の早期ブランド化を図るため、県産米の生産、流通、消費などに関わる機関・団体等が一丸となって、生産・販売等の戦略を実践する。

2 設立時期

平成27年6月12日（金） ※10:00～11:00 設立会議（エスポワールいわて）

3 構成（17機関・団体等）

県（本部長：知事）

（生産）県農協中央会、全農県本部、県認定農業者連絡協議会

（流通）主要米卸（大和産業(株)、(株)純情米いわて）、県米穀販売商業組合、米穀店（(株)山田屋本店）、(株)食糧問題研究所

（消費）日本生活協同組合連合会、県観光協会、県商工会議所連合会、県商工会連合会、県消費者団体連絡協議会

（その他）料理研究家、学識経験者（2名）

4 事業内容

- （1）オリジナル品種の生産戦略（栽培適地、栽培方法等）の実践
- （2）オリジナル品種のイメージ戦略（名称・デザイン等）の実践
- （3）オリジナル品種のコミュニケーション戦略（PR、販売手法等）の実践

5 今年度の活動スケジュール

時期	内容
6月12日	設立会議（実践本部の役割、年間計画等説明）
11月下旬	各種戦略案に対する意見聴取、「岩手107号」の名称発表
2月上旬	各種戦略の実践に対する意見聴取、各種戦略の発表